

令和6年度 入学試験要項 一般選抜

各入学試験の実施内容を変更する場合があります。

変更する場合は決定次第、本学ホームページなどで周知しますのでご注意ください。

〔個人情報の取り扱いについて〕

本学は、提出していただいた書類の情報につきまして、重要な個人情報として十分留意し取り扱います。

なお、業務の必要上、入学試験の受付および実施に関わる業務の一部を第三者に委託する場合があります。この場合、機密保持契約の締結等により、個人情報が不適切に取り扱われないように、委託先を管理します。

また、出願書類に記載していただいた連絡先や、証明書等の発行元に、内容確認等のため連絡する場合がありますので、ご了承ください。

目次 (Contents)

【募集学科 早見表】

営：経営学部 経営学科

ホ：経営学部 ホスピタリティ・マネジメント学科

テ：経営学部 データサイエンス学科

済：経済学部 経済学科

法：法学部 法律学科

国：国際関係学部 国際関係学科

多：国際関係学部 多文化コミュニケーション学科

都：都市創造学部 都市創造学科

TOP

目次

卒業認定・
学位授与の方針
入学者受入れの方針

一般選抜
入学試験要項

出願・受験について

入学手続について

卒業認定・学位授与の方針／入学者受入れの方針

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

大学		<p>亜細亜大学（以下「本学」という。）は、教育理念「多様な夢に挑戦し、アジアの未来に飛躍する人材を育成する」及び、それを具体化した「教育の基本方針」（*）に基づき、建学の精神「自助協力」を体得し、各学部の学位プログラムを修め、厳格な成績評価のもと、卒業に必要な単位を修得し、各自の「個性値」を伸ばし、次のような能力を身につけた学生に学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 幅広い教養と高度な専門知識・技能を身につけ、柔軟に活用できる。 グローバルな視点から世界の諸文化を理解し、その多様性を尊重できる。 他者と協力して、より良い社会の形成に能動的に貢献できる。 目標を定め、自らのキャリアを形成し、生涯にわたって学びの姿勢を継続できる。 <p>*「教育の基本方針」とは「国際社会で貢献できる有為な人材の育成」「人間性重視の教育」「新しい社会を創り出す創造力あふれる人材の育成」の三つです。</p>
経営学部	経営学科	<p>経営学部経営学科（以下「本学科」という。）の教育課程において所定の単位を修得し、広い意味での「実学」、すなわち、経営学の専門知識とその実践的活用を通してマネジメントを行う能力を修得した学生に学位を授与します。具体的には、本学のディプロマ・ポリシーに加えてさらに次のような能力を修得した学生に学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 企業や社会のしくみやあり方に関心を持ち、経営・会計・マーケティング領域を中心とした専門知識とともに幅広い教養を身につけ、ものごとを総合的に判断できる。 グローバルな環境において多様性の尊重と共感を念頭にコミュニケーションできる。 情報リテラシーや数量的分析技術を身につけ、実践的に活用することにより問題の発見や解決に向け、能動的に社会に貢献できる。 経営学ならびにマネジメント能力は理論と実践により培われることを自覚し、自らのキャリア形成に努めるとともに生涯にわたって学びの姿勢を継続できる。
	ホスピタリティ・マネジメント学科	<p>経営学部ホスピタリティ・マネジメント学科（以下「本学科」という。）の教育課程において所定の単位を修得し、ホスピタリティ・ビジネスやスポーツホスピタリティ・ビジネスに関する専門知識と技能を身につけ、実務の遂行力+マネジメント能力+ホスピタリティマインドの3つの能力を修得した学生に学位を授与します。具体的には、本学のディプロマ・ポリシーに加えて、次のような能力を修得した学生に学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ホスピタリティ及びスポーツホスピタリティ・ビジネスの実務現場において、即戦力となる高度な専門知識と技能及び幅広い教養を修得し活用できる。（知識・理解） 経営学・会計学・マーケティング等のマネジメントの知識と技能及びホスピタリティマインドを有し活用できる。（思考・判断・技能・表現） グローバルな視点から高いコミュニケーション能力を有し、かつ多様な文化を尊重し、広く国際社会に貢献できる。（関心・意欲・態度・表現）
	データサイエンス学科	<p>経営学部データサイエンス学科（以下「本学科」という。）の教育課程において所定の単位を修得し、本学のディプロマ・ポリシーに加えてさらに次のような能力を修得した学生に学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 情報技術と社会の関わりや古典的自然科学の基本的理解と、数理・データサイエンス・AIを原理から理解できる数学・統計学の基礎力を持ち、研究テーマの課題解決に活用できる者 AI・機械学習に関して、データ収集と実装を実行できるプログラミングの基礎的力量、ディープラーニングの事業活用を提案できる基礎知識、将来的にこれらの業務を英語で行える英語の基礎力を持ち、研究テーマの課題解決に活用できる者 未知のデータから新たな知見を引き出し実社会の問題解決に結びつけるマインドを持ち、研究テーマの課題解決に活用できる者 企業経営やビジネスに関する基礎的な知識を有し、卒業研究のテーマの課題背景の理解並びに研究成果の現場への実装あるいは実践に関して洞察できる者
経済学部	経済学科	<p>経済学部（以下「本学部」という。）の教育課程において、所定の単位を修得し、以下のような能力を身につけた学生に学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 経済社会の直面する経済問題を発見し、解決するために必要な経済学の基本的な知識と分析ツールを身につけている。 グローバルな視点を含めて、さまざまな視点から経済社会を総合的に理解するために必要な社会科学の幅広い知識と教養を身につけている。 アジアを始めとする国際社会の一員として、直面する課題に積極的に取り組む能力を身につけている。 他者を尊重しつつ自分の考えを表明し、周囲とコミュニケーションできる能力を身につけている。
法学部	法律学科	<p>法学部（以下「本学部」という。）は、本学部の学位プログラムを修め、厳格な成績評価のもと、卒業に必要な単位を修得し、次のような能力を身につけた学生に学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 法学・政治学の基礎知識を習得し、法的・政治的な問題点を発見する能力を有している。 論理的な思考力・構成力を基に、合理的かつ適正な手続過程によって問題を解決する能力を有している。 正義・自由・平等といった法的・政治的な感覚を体得している。 立場の異なる者の主張する諸利益を的確に衡量し、バランス感覚に富んだ判断をする能力を有している。 自己の主張を他者に対して説明し説得する能力など、自ら積極的に社会参加できる資質を有している。
国際関係学部	国際関係学科	<p>国際関係学部国際関係学科（以下「本学科」という。）は、建学の精神「自助協力」に基づき、国際社会の平和と発展に貢献する人材の育成を目的としています。この目的を達成するために、以下の要件を満たす学生に学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 政治・法律・経済・社会にわたる社会科学諸領域の基礎知識を修得している。 この基礎知識を応用し国際社会の諸問題を考察することを通じて、国際関係への理解を深めるとともに、能動的な学習態度、社会現象を複眼的に見る広い視野、論理的な思考力、確かな表現力（特に日本語能力）が養われている。 一定水準の英語運用能力を備えている。 国際社会の一員としての倫理観を持ち、国際社会の平和と協力促進のために自ら積極的に貢献する姿勢を有している。
	多文化コミュニケーション学科	<p>国際関係学部多文化コミュニケーション学科（以下「本学科」という。）は、建学の精神「自助協力」に基づき、アジアをはじめとする世界諸地域における多文化間の交流と対話を促進できる人材の育成を目的としています。この目的を達成するために、以下の要件を満たす学生に学位を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 国境を越える多文化間交流の歴史と現状について基礎知識を修得している。 一定水準の英語力及びアジア諸言語能力を備えている。また、これを基礎に、多様な文化背景を持つ人々をつなぐコミュニケーション能力を身につけている。 多様な文化の現場での実地調査及び調査結果の分析・報告を通じて、多文化間交流への理解を深めるとともに、能動的な学習態度、社会現象を複眼的に見る広い視野、論理的な思考力、確かな表現力（特に日本語能力）が養われている。 文化の相互尊重の理念に立って、多文化間の交流と対話を促進する積極的な姿勢を有している。
都市創造学部	都市創造学科	<p>都市創造学部（以下「本学部」という。）では、本学の課程を修め、必要な条件を充足し、かつ124単位を修得したうえで、アジア融合の視点にたった教養と都市創造学に関する専門知識・技能を修得し、次のような能力・資質を備えた人物に学位「学士（都市創造学）」を授与します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 大きな3つの学びの領域「国際都市と留学」、「都市とビジネス」、「都市と社会」と関連づけながら、幅広い教養と社会学・経営学・ICTに関する高度な専門知識を身につけ、都市創造を理解している。 大きな3つの学びの領域と交わる都市の魅力や課題について、社会学・経営学・ICTの知識を用いて考察できる。 3つの学びを基礎に、アジア融合の視点から社会学・経営学・ICTの知識を、都市の魅力や課題解決策の開発に応用することができる。 他者と協力して、より良い都市の創造に能動的に貢献できる。 目標を定め、自らのキャリアを体験的に形成し、生涯にわたって学ぶ姿勢を継続できる。

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

大学		<p>本学は、ディプロマ・ポリシーで述べたような知識・技能・態度を持つ人材を育成するために、以下のような人が国内外から本学に入学してくることを期待しています。特に、本学の教育理念「多様な夢に挑戦し、アジアの未来に飛躍する人材を育成する」に共感し、建学の精神「自助協力」を体得しようとする志(こころざし)を持つ人を歓迎します。</p> <p>そのために各学部学科において多様な選抜方法を実施し、多面的・総合的な評価を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 希望する学部学科の教育内容が理解できるように、高等学校の教育課程において基礎的な知識・技能を修得している。 2. 身の回りの社会的現象から、自ら問題を発見し、自ら考え、自ら判断し、説明することができる。 3. 本学で学ぶ4年間で、自らのスキルやキャリアを向上させる意欲と明確な目的意識を持つ。 4. 多様な社会・文化について関心を持ち、多様な価値観を持つ人々と協働する積極性と、異なる意見に耳を傾ける柔軟性を有する。 5. 大学で学ぶ知識・技能・態度・体験を社会のために活かしたいという意欲がある。
経営学部	経営学科	<p>本学科は、ディプロマ・ポリシーで述べたような知識・技能・態度を持つ人材を育成するために、ビジネス社会への関心が高く、グローバルな環境で活躍することや将来広くビジネス社会で働くことを希望している、次のような人を求めます。そのために、多様な選抜方法を実施し、多面的・総合的な評価を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本学科の教育内容が理解できるように、高等学校の教育課程において基礎的な知識・技能を修得している。 2. 高等学校における学習を通じて、論理的思考力、コミュニケーション能力を身につけている。 3. 高等学校において資格・技能を獲得するなどさまざまな活動に参加しており、本学科で学ぶ4年間においても自らのスキルやキャリアを向上させる意欲と明確な目的意識を持って多様な活動に積極的に参加できる。 4. 多様な社会・文化について関心を持ち、多様な価値観を持つ人々と協働する積極性と、異なる意見に耳を傾ける柔軟性を有する。 5. 本学科で学ぶ知識・技能・態度・体験を社会と自己のキャリア形成に活かしたいという意欲がある。
	ホスピタリティ・マネジメント学科	<p>本学科は、ディプロマ・ポリシーで述べたような知識・技能・態度を持つ人材を育成するために、ホスピタリティ・ビジネス、スポーツホスピタリティ・ビジネスへの深い興味と関心を持ち、将来はホスピタリティ・ビジネス、スポーツホスピタリティ・ビジネスに従事したいという明確な目的意識を有す次のような人を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本学科の教育内容が理解できるように高等学校の教育課程において基礎的な知識・技能を修得し、大学生生活においてさまざまな活動にも積極的に参加する意欲がある。 2. ホスピタリティ・ビジネスやスポーツホスピタリティ・ビジネスに深い興味と関心を有する。 3. 将来ホスピタリティ・ビジネスやスポーツホスピタリティ・ビジネスに従事したいという明確な目的意識を有する。 4. 学習意欲、探究心、チャレンジ精神、自発性、協調性、及び不屈の精神を有する。 5. 人と接することが好きで、ホスピタリティマインドの要素、論理的思考力、コミュニケーション能力を有する。 6. 将来のキャリアに対する明確な目的意識や意欲、適性を持つ。 7. 本学科で学ぶ知識、技能、態度、体験を社会のために活かしたいという意欲がある。
	データサイエンス学科	<p>本学科は、ディプロマ・ポリシーで述べたような知識・技能・態度を持つ人材を育成するために、次のような人を求めます。そのために、多様な選抜方法を実施し、多面的・総合的な評価を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. データサイエンスの学修に不可欠な基礎的な数学力と、論理的な思考力を有する。 2. 企業や社会での課題発見と課題解決に意欲的に取り組める。 3. 多様な人々とのコミュニケーションや協働を積極的に進められる。 4. 高度情報技術社会の進展に関して、高い倫理と強い興味を有して挑戦できる。
経済学部	経済学科	<p>本学は、経済及び社会の諸問題、その原因や対策、歴史などに対する強い関心を持ち、経済学と幅広い知識を獲得しようとする高い勉学意欲を持ち、将来の日本と世界の経済社会を担う意欲を持つ人を広く求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 経済や社会の諸現象を分析し、理解するための基礎学力(国語・英語など)と一般教養を十分に修得している。 2. 経済や社会に関する事柄の報告や討論について、基本的な理解力・伝達力を身につけている。 3. 経済学を中心とした幅広い知識の獲得を通して、自らを成長させたいという目的意識を持つ。 4. 経済や社会の諸現象について、自主的に多様な視点から考える姿勢がある。 5. 経済や社会の諸現象の問題解決に自ら取り組んでみようという意欲がある。
法学部	法律学科	<p>本学は、ディプロマ・ポリシーで挙げた知識・能力・態度を持つ人材を育成するために、次のような資質を持った人が、広く全国から、またアジアを中心に世界各国から入学してくることを期待しています。特に、法学部の伝統を理解し、その未来に伝えるときに、未知への挑戦を恐れず、新たな伝統を形成する積極性を持つ人を歓迎します。</p> <p>そのために、多様な選抜方法を実施し、多面的・総合的な評価を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 法学部の教育内容が理解できるように、高等学校の教育課程における国語や外国語(英語)、地理歴史、公民などの基礎的な学力を修得している。 2. わが国の法や政治に関心を有し、本学部で学ぶ知識・技能・態度・体験を社会のために活かしたいという意欲がある。 3. 学業のみならず、幅広い経験を通じて、社会の出来事から問題を発見し、自ら思考、判断し、行動へと結びつけることができる。 4. 社会・公共への広い関心を有し、自分と異なる意見にも耳を傾け、対話することのできる柔軟な精神を持っている。 5. 本学部で学ぶ4年間で、自らのスキルやキャリアを向上させる意欲と明確な目的意識を持つ。
国際関係学部	国際関係学科	<p>本学科では、ディプロマ・ポリシーに示されるような人材を育成するために、以下のような人が広く国内外から本学科に入学することを期待します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際社会の動向に強い関心を持っている。 2. 社会科学を学ぶにあたっての前提となる知識、特に地歴・公民に属する科目をしっかりと学習している。 3. 報告、討論、レポート作成に必要な日本語能力を身につけている。 4. 英語を、読み、書き、聞き、話す基礎的な能力を身につけている。 5. 外国語、特に英語の学習に高い意欲を持ち、将来国際的な職種での活躍を希望している。 6. 本学科の教育内容が理解できるように、高等学校の教育課程を通じて基礎的な知識・技能を修得している。 7. 多様な価値観を尊重する態度を身につけ、明確な目的意識を持って積極的かつ主体的に学びを深めていこうとする姿勢を有する。
	多文化コミュニケーション学科	<p>本学科では、ディプロマ・ポリシーに示されるような人材を育成するために、以下のような人が広く国内外から本学科に入学することを期待します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アジアをはじめ世界各国の社会・文化・言語に、そして多文化間交流に強い関心を持っている。 2. 多文化間交流を学ぶにあたっての前提となる知識、特に地歴・公民に属する科目をしっかりと学習している。 3. 報告、討論、レポート作成に必要な日本語能力を身につけている。 4. 英語を、読み、書き、聞き、話す基礎的な能力を身につけている。 5. 英語及びアジア諸言語の学習に高い意欲を持ち、将来国際的な職種での活躍を希望している。 6. 本学科の教育内容が理解できるように、高等学校の教育課程を通じて基礎的な知識・技能を修得している。 7. 多様な価値観を尊重する態度を身につけ、明確な目的意識を持って積極的かつ主体的に学びを深めていこうとする姿勢を有する。
都市創造学部	都市創造学科	<p>本学は、ディプロマ・ポリシーに示した知識・技能・態度を持つ人材を育成するために、次に掲げる人材を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 都市創造学部都市創造学科での教育内容が理解できるように、高等学校の教育課程において基礎的な知識・技能を修得していること。 2. 都市の魅力や課題について、自ら問題を発見し、自ら考え、自ら判断し、説明することができる。 3. 都市創造学部都市創造学科で学ぶ4年間で、自らのスキルやキャリアを向上させる意欲と明確な目的意識を持つ。 4. 都市の特徴について関心を持ち、多様な価値観を持つ人々と協働する積極性と、異なる意見に耳を傾ける柔軟性を有する。 5. 都市創造学部都市創造学科で学ぶ知識・技能・態度・体験を都市の創造のために活かしたいという意欲がある。

TOP

目次

卒業認定・
学位授与の方針
入学者受入れの方針

一般選抜
入学試験要項

出願・受験について

入学手続について

一般選抜 入学試験要項

一般選抜のポイント

1. 全て〈あじばこ〉からネット出願

亜細亜大学の一般選抜は、全てネット出願です。〈あじばこ〉に事前登録のうえ、出願期間内に出願登録をしてください。〈あじばこ〉への事前登録は随時可能です。

なお、本学の過去問題は〈あじばこ〉内の〈あじばこプラス〉で公開しています。

〈あじばこ〉にログイン後、トップ画面左上の〈あじばこプラス〉のバナーから、過去問アーカイブスでご覧ください。

2. 全国の会場で受験できる

全学統一入試：前期では全国18会場、全学統一入試：中期では首都圏4会場を用意しています。

出願時に希望の会場を申請してください。（本学を除く各会場には定員があります）

3. 検定料併願割引制度

一般入試(学科別)を除く入試形態で検定料併願割引制度を設けています。適用については各入試形態の要項を確認してください。

各入試形態の紹介

一般入試（学科別）（8ページへ）

2月3日（土）	2月4日（日）	2月5日（月）
経営学部 ホスピタリティ・マネジメント学科 経営学部 データサイエンス学科 法学部 法律学科	経営学部 経営学科 国際関係学部 国際関係学科	経済学部 経済学科 国際関係学部 多文化コミュニケーション学科 都市創造学部 都市創造学科

- ・本学独自の入試問題で、実施日ごとに入試問題が異なります。
- ・同一試験日での複数学科の併願はできません。試験日が異なる学科は併願可能です。最大3併願が可能です。（併願割引対象ではありません）
- ・全ての学科で【3教科型】を実施します。
- ・データサイエンス学科では【2教科型】も実施しますが、【2教科型】と【3教科型】の併願はできません。
- ・試験会場は本学（武蔵野キャンパス）のみです。
- ・入学検定料は1受験につき32,000円です。併願割引はありません。

全学統一入試：前期・中期・後期（9～11ページへ）

前期	中期	後期
試験日 2月2日（金） 試験会場 全国18会場 ※本学（武蔵野キャンパス）、札幌、仙台、水戸、宇都宮、高崎、さいたま、千葉、横浜、新潟、富山、長野、静岡、名古屋、大阪、広島、福岡、那覇	試験日 2月14日（水） 試験会場 首都圏4会場 ※本学（武蔵野キャンパス）、さいたま、千葉、横浜	試験日 2月27日（火） 試験会場 本学（武蔵野キャンパス） ※経営学部データサイエンス学科は実施しない

- ・全学統一入試は、【前期】【中期】【後期】と3つの入試形態があります。
- ・【後期】では経営学部データサイエンス学科は実施しません。
- ・本学独自の入試問題で入試形態ごとに入試問題が異なります。
- ・「英語」と「国語」の2教科型で実施します。
- ・【後期】において「英語」は出願登録時の申請により、英語外部試験を利用することができます。詳細は該当のページを参照してください。
- ・同一入試形態内で全ての学科の併願ができ、【前期・中期】は最大8併願、【後期】は最大7併願が可能です。
- ・全学統一入試の各形態内で併願する場合、併願割引が適用されます。1受験は32,000円、2併願以降の入学検定料は15,000円となります。詳細は、該当のページを参照してください。

一般入試（学科別：DS 後期）（12ページへ）

2月27日（火）
経営学部 データサイエンス学科

- ・「英語」と「数学」の2教科型で実施します。
- ・「英語」は出願登録時の申請により、英語外部試験を利用することができます。詳細は該当のページを参照してください。
- ・試験会場は本学（武蔵野キャンパス）のみです。
- ・入学検定料は32,000円です。

大学入学共通テスト利用入試：前期・後期（13、14ページへ）

- ・大学入学共通テストの成績のみを合否判定の際利用します。（本学で個別試験は実施しません）
- ・【2教科型】と【3教科型】があります。ただし、経営学部データサイエンス学科は【2教科型】は実施しません。
- ・受験可能な全ての学科と教科型で併願ができ、それぞれ最大16併願が可能です。
- ・大学入学共通テスト利用入試内で併願する場合、併願割引が適用されます。入学検定料は1受験は14,000円、2併願以降の入学検定料は10,000円となります。詳細は、該当のページを参照してください。

入試日程一覧

入試形態	1月								2月								3月							
	6日 (土)	12日 (金)	13日 (土)	14日 (日)	15日 (月)	17日 (水)	25日 (木)	30日 (火)	2日 (金)	3日 (土)	4日 (日)	5日 (月)	6日 (火)	12日 (月祝)	14日 (水)	15日 (木)	17日 (土)	20日 (火)	26日 (月)	27日 (火)	4日 (月)	8日 (金)		
一般入試(学科別) 【2教科型*1】【3教科型】	出願	→						出願締切			試験*2 ホ テ 法	富 国	清 多 都											
大学入学共通テスト利用入試(前期) 【2教科型】【3教科型】	出願	出願締切	大学入学共通テスト を受験											★第1次手続開始 合格発表			★第1次手続締切					★第2次手続開始	★第2次手続締切	
全学統一入試：前期	出願	→						出願締切	試験															
全学統一入試：中期						出願	出願締切								試験			★一括手続開始 合格発表	★一括手続締切					
全学統一入試：後期																				試験				
一般入試(学科別：DS後期)													出願	→				出願締切					★一括手続開始 合格発表	★一括手続締切
大学入学共通テスト利用入試(後期) 【2教科型】【3教科型】			大学入学共通テスト を受験																					

一般入試(学科別)を除く入試形態で、全ての学科に出願することができます。併願についての詳細は、下記もしくは各入試形態のページを参照してください。

※1：一般入試(学科別)【2教科型】は、データサイエンス学科のみ実施します。なお、【2教科型】と【3教科型】の併願はできません。

※2：同一試験日での複数学科の併願は不可です。

★は入学手続です。第1次手続では入学金の納入と入学手続書類の本学への送付および〈あじばこ〉上での入学手続き入力、第2次手続では入学金を除く学校納入金(春学期分もしくは年額分のいずれか)を納入していただきます。

一括手続では、入学金を含む学校納入金(春学期分もしくは年額分のいずれか)の納入と入学手続書類の本学への送付、〈あじばこ〉での入学手続きを入力していただきます。

※出願・入学手続ともに書類の送付は締切日消印有効。

併願について

(1) 一般入試(学科別)

試験日が異なる複数学部学科への出願が可能です。経営学部データサイエンス学科の【3教科型】と【2教科型】の併願はできません。一般入試(学科別)は併願割引制度の対象ではありません。

〈○出願できる例〉

- | | |
|-------------------------|-------------------------------------|
| ① 異なる試験日への出願(同一教科型) | ② 異なる試験日への出願(異なる教科型) |
| 2月3日(土) 法学部 法律学科【3教科型】 | 2月3日(土) 経営学部 データサイエンス学科【2教科型】 |
| 2月4日(日) 経営学部 経営学科【3教科型】 | 2月5日(月) 国際関係学部 多文化コミュニケーション学科【3教科型】 |
| 2月5日(月) 経済学部 経済学科【3教科型】 | |

〈×出願できない例〉

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------------|
| ① 同一試験日への出願(複数学科) | ② 同一試験日への出題(異なる教科型) |
| 2月3日(土) 法学部 法律学科【3教科型】 | 2月3日(土) 経営学部 データサイエンス学科【2教科型】 |
| 2月3日(土) 経営学部 ホスピタリティ・マネジメント学科【3教科型】 | 2月3日(土) 経営学部 データサイエンス学科【3教科型】 |

(2) 全学統一入試：前期・中期・後期

それぞれの入試形態において、全学部学科への併願が可能です(【前期・中期】は8併願、【後期】は7併願が可能)。

1回の出願で複数学科に出願した場合、併願割引制度の対象になります(同時出願のみ対象)。

※全学統一入試：後期と一般入試(学科別：DS後期)は同一試験日のため併願できません。

(3) 大学入学共通テスト利用入試【2教科型】【3教科型】(前期・後期)

全学部学科への併願が可能です。また、【2教科型】と【3教科型】の併願も可能です(最大16併願)。

1回の出願で複数学科に出願した場合、併願割引制度の対象になります(同時出願のみ対象)。

試験科目・配点・試験時間割等

一般入試（学科別）

・特待生制度あり（17ページ参照）

一般入試（学科別）は、本学独自の問題による試験を実施し、各科目の合計点で合否を判定します。
 なお、【3教科型】においては、中央値補正法により3教科全ての得点調整を行います（データサイエンス学科を除く）。
 詳細は以下の説明を参照してください。
 同一試験日の複数学科への出願と、データサイエンス学科の【2教科型】と【3教科型】の併願はできません。

出願期間	令和6年1月6日（土）～1月25日（木） ※出願書類の郵送は締切日消印有効
試験日	令和6年2月3日（土） ホ デ 法
	令和6年2月4日（日） 営 国
	令和6年2月5日（月） 済 多 都
合格発表	令和6年2月12日（月・祝）

募集学科*1	試験科目	試験時間割*2	配点
【3教科型】 営 ホ デ 済 法 国 多 都	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)	10:00～11:00 (60分)	各100点計300点満点 (3教科全ての得点を中央値 補正法により換算。ただし、 デ は素点を利用)
	国語 (国語総合) 古文・漢文を除く	11:45～12:45 (60分)	
	選択科目 (日本史B、世界史B、政治・経済、数学Ⅰ・A)から1科目選択 ※データサイエンス学科は数学Ⅰ・Aのみ	14:00～15:00 (60分)	
【2教科型】 デ	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)	10:00～11:00 (60分)	英語100点 数学200点 計300満点
	数学 (数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・B<数列・ベクトル>)	11:45～13:15 (90分)	

*1 募集学科の詳細は、1ページの「募集学科早見表」を参照してください。

*2 受験生の集合時刻は9:40です。写真照合や試験実施に関する注意事項を説明しますので、集合時刻までに必ず指定された座席に着席してください。

選択科目について（【3教科型】が対象）※データサイエンス学科を除く

一般入試（学科別）【3教科型】では、選択科目を設けております。
 出願時の選択科目の登録は不要です。試験当日、マークシートの選択科目欄をマークし、受験科目を決定します。
 試験終了後の選択科目の変更は、一切受け付けることはできません。
 なお、データサイエンス学科に出願する方は「数学Ⅰ・A」のみ選択可能です。試験当日は必ず「数学Ⅰ・A」をマークの上、解答してください。

中央値補正法について ※データサイエンス学科を除く

- ①一般入試（学科別）【3教科型】において、科目間の問題難易差における不公平をなくすため、「中央値補正法」により3教科全ての得点調整を行います。
- ②中央値補正法とは、各科目の成績順の中央に位置する人の得点を満点の半分の点数に置き換え、全体を補正する調整方法です。

中央値補正法の計算式

A 素点 \geq 中央値の場合

$$\text{補正点} = \frac{\text{満点の半分の点数}}{\text{満点} - \text{中央値}} \times (\text{素点} - \text{中央値}) + \text{満点の半分の点数}$$

B 素点 $<$ 中央値の場合

$$\text{補正点} = \frac{\text{満点の半分の点数}}{\text{中央値}} \times \text{素点}$$

試験会場

試験会場は、本学（武蔵野キャンパス）のみです。試験会場へのアクセスは、29ページを参照してください。

入学検定料について

1受験につき32,000円

過去問題について

〈あじばこ〉内〈あじばこプラス〉に過去3年分の過去問題を掲載しています。
 ※データサイエンス学科は、令和5年度新設のため過去問題は1年分のみになります。

全学統一入試：前期

- ・特待生制度あり（17ページ参照）
- ・併願割引あり

全学統一入試：前期は、本学独自の問題による試験を実施し、各科目の合計点で合否を判定します。
全国18の会場から試験会場を選べます。
全学科への出願が可能です（最大8併願）。

出願期間	令和6年1月6日（土）～1月15日（月）※出願書類の郵送は締切日消印有効
試験日	令和6年2月2日（金）
合格発表	令和6年2月12日（月・祝）

募集学科 ^{※1}	試験科目	試験時間割 ^{※2}	配点
営 ホ デ 済 法 国 多 都	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)	10:00～11:00 (60分)	各100点計200点満点 ※ただし、経営学部ホスピタリティ・ マネジメント学科は、 (1) 英語200点(100点×2)、 (2) 国語100点の計300点満点
	国語 (国語総合) 古文・漢文を除く	11:30～12:30 (60分)	

※1 募集学科の詳細は、1ページの「募集学科早見表」を参照してください。

※2 受験生の集合時刻は9:40です。写真照合や試験実施に関する注意事項を説明しますので、集合時刻までに必ず指定された座席に着席してください。

試験会場

試験会場は、本学（武蔵野キャンパス）・札幌・仙台・水戸・宇都宮・高崎・さいたま・千葉・横浜・新潟・富山・長野・静岡・名古屋・大阪・
 広島・福岡・那覇の18会場です。出願登録の際に、希望する会場を選択してください。なお、本学以外の会場には定員があります。
 受験票を印刷した際、必ず試験会場を確認してください。指定された試験会場以外では受験できません。
 各試験会場へのアクセスは、30～32ページを参照してください。

入学検定料について

1受験32,000円（1併願ごとに15,000円）

※全学統一入試：前期内での入学検定料併願割引について

全学統一入試：前期は、1回の受験で複数学科の併願ができ、入学検定料が割引となります。（同時出願のみ対象）

1受験32,000円 + 併願数×15,000円

※全学統一入試：前期以外との併願受験については、入学検定料併願割引の対象にはなりません。

過去問題について

〈あじばこ〉内〈あじばこプラス〉に過去3年分の過去問題を掲載しています。

全学統一入試：中期

- ・特待生制度あり（17ページ参照）
- ・併願割引あり

全学統一入試：中期は、本学独自の問題による試験を実施し、各科目の合計点で可否を判定します。
首都圏4つの会場から試験会場を選べます。
全学科への出願が可能です（最大8併願）。

出願期間	令和6年1月17日（水）～1月30日（火）※出願書類の郵送は締切日消印有効
試験日	令和6年2月14日（水）
合格発表	令和6年2月20日（火）

募集学科 ^{*1}	試験科目	試験時間割 ^{*2}	配点
営 ホ デ 済 法 国 多 都	英語 (コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)	10:00～11:00 (60分)	各100点計200点満点 ※ただし、経営学部ホスピタリティ・ マネジメント学科は、 (1) 英語200点(100点×2)、 (2) 国語100点の計300点満点
	国語 (国語総合) 古文・漢文を除く	11:30～12:30 (60分)	

※1 募集学科の詳細は、1ページの「募集学科早見表」を参照してください。

※2 受験生の集合時刻は9:40です。写真照合や試験実施に関する注意事項を説明しますので、集合時刻までに必ず指定された座席に着席してください。

試験会場

試験会場は、本学（武蔵野キャンパス）・さいたま・千葉・横浜の4会場です。出願登録の際に、希望する会場を選択してください。
なお、本学以外の会場には定員があります。
さいたま・千葉・横浜会場が定員に達した場合は、本学が試験会場となりますので、あらかじめご了承ください。
受験票を印刷した際、必ず試験会場を確認してください。指定された試験会場以外では受験できません。
各試験会場へのアクセスは、33ページを参照してください。

入学検定料について

1受験32,000円（1併願ごとに15,000円）

※全学統一入試：中期内での入学検定料併願割引について

全学統一入試：中期は、1回の受験で複数学科の併願ができ、入学検定料が割引となります。（同時出願のみ対象）

1受験32,000円 + 併願数×15,000円

※全学統一入試：中期以外との併願受験については、入学検定料併願割引の対象にはなりません。

過去問題について

〈あじばこ〉内〈あじばこプラス〉に過去3年分の過去問題を掲載しています。

全学統一入試：後期

- ・特待生制度あり（17ページ参照）
- ・併願割引あり

全学統一入試：後期は、本学独自の問題による試験を実施し、各科目の合計点で合否を判定します。英語試験では、英語外部試験のスコアを利用することもできます。（詳細は以下の説明を参照）実施学科への併願が可能です（最大7併願）。経営学部データサイエンス学科は実施しません。

出願期間	令和6年2月6日（火）～2月15日（木）※出願書類の郵送は締切日消印有効
試験日	令和6年2月27日（火）
合格発表	令和6年3月4日（月）

募集学科※ ¹	試験科目	試験時間割※ ²	配点
営 小 済 法 国 多 都	国語 （国語総合）古文・漢文を除く	10：00～11：00（60分）	各100点計200点満点 ※ただし、経営学部ホスピタリティ・マネジメント学科は、 （1）国語100点、 （2）英語200点（100点×2） の計300点満点 / 英語外部試験 利用の場合は英語を160点と見 なします。
	英語 （コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ） ※英語外部試験の基準点を満たし、出願時にスコアを提出できるものを対象に、本学の英語試験において80点と見なす。	11：45～12：45（60分）	

※¹ 募集学科の詳細は、1ページの「募集学科早見表」を参照してください。

※² 受験生の集合時刻は9：40です。写真照合や試験実施に関する注意事項を説明しますので、集合時刻までに必ず指定された座席に着席してください。

英語外部試験の利用について

「全学統一入試：後期」受験希望者で、下記表中の英語外部試験において、所定の基準を満たし、出願時にスコアの証明書を提出できるものを対象に、本学の英語試験において80点と見なします。

なお、英語外部試験の利用を申告した場合でも、本学の英語試験を受験することができます。その場合は、どちらか高得点のものを使用して合否判定します。

試験の種類	必要なスコア（基準点） CEFR 対照表 B1 以上	本学の見なし得点
実用英語技能検定（2級以上）CSE（CSE2.0）	1950点以上 級の合否は問いません	80点 ※ホスピタリティ・マネジメント 学科は、160点と見なします。
GTEC（Advanced、CBT）	960点以上	
ケンブリッジ英語検定（PET以上）	140点以上	
TEAP	225点以上	
TEAP CBT	420点以上	

英語外部試験のスコアについては、4技能を測ったスコアが1枚に記されている公的な証明書（オフィシャルスコア）原本を提出してください。ただし、高校在学中の場合は、そのコピーでも可とします（コピーの場合は原本と相違ないことを確認した高等学校長の押印（公印）を要する）。スコアに有効期限がある試験については、出願期間開始日に有効なスコアのみを対象とします。

詳細は16ページを確認してください。

試験会場

試験会場は、本学（武蔵野キャンパス）のみです。試験会場へのアクセスは、29ページを参照してください。

入学検定料について

1受験32,000円（1併願ごとに15,000円）

※全学統一入試：後期内の入学検定料併願割引について

全学統一入試：後期は、1回の受験で複数学科の併願ができ、入学検定料が割引となります。（同時出願のみ対象）

1受験32,000円 + 併願数×15,000円

※全学統一入試：後期以外との併願受験については、入学検定料併願割引の対象にはなりません。

過去問題について

〈あじばこ〉内〈あじばこプラス〉に過去3年分の過去問題を掲載しています。

一般入試（学科別：DS後期）

・特待生制度あり（17ページ参照）

一般入試（学科別：DS後期）は、本学独自の問題による試験を実施し、各科目の合計点で可否を判定します。英語試験では、英語外部試験のスコアを利用することもできます。（詳細は以下の説明を参照）

同一試験日のため全学統一入試：後期との併願はできません。

出願期間	令和6年2月6日（火）～2月15日（木）※出願書類の郵送は締切日消印有効
試験日	令和6年2月27日（火）
合格発表	令和6年3月4日（月）

募集学科※ ¹	試験科目	試験時間割※ ²	配点
デ	数学（数学Ⅰ・A、数学Ⅱ）	10：00～11：00（60分）	各100点計200点満点
	英語 （コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ） ※英語外部試験の基準点を満たし、出願時にスコアを提出できるものを対象に、本学の英語試験において80点と見なす。	11：45～12：45（60分）	

※¹ 募集学科の詳細は、1ページの「募集学科早見表」を参照してください。

※² 受験生の集合時刻は9：40です。写真照合や試験実施に関する注意事項を説明しますので、集合時刻までに必ず指定された座席に着席してください。

英語外部試験の利用について

「一般入試（学科別：DS後期）」受験希望者で、下記表中の英語外部試験において、所定の基準を満たし、出願時にスコアの証明書を提出できるものを対象に、本学の英語試験において80点と見なします。

なお、英語外部試験の利用を申告した場合でも、本学の英語試験を受験することができます。

その場合は、どちらか高得点のものを使用して可否判定します。

試験の種類	必要なスコア（基準点） CEFR 対照表 B1 以上	本学の見なし得点
実用英語技能検定（2級以上）CSE（CSE2.0）	1950点以上 級の合否は問いません	80点
GTEC（Advanced、CBT）	960点以上	
ケンブリッジ英語検定（PET以上）	140点以上	
TEAP	225点以上	
TEAP CBT	420点以上	

英語外部試験のスコアについては、4技能を測ったスコアが1枚に記されている公的な証明書（オフィシャルスコア）原本を提出してください。ただし、高校在学中の場合は、そのコピーでも可とします（コピーの場合は原本と相違ないことを確認した高等学校長の押印（公印）を要する）。スコアに有効期限がある試験については、出願期間開始日に有効なスコアのみを対象とします。

詳細は16ページを確認してください。

試験会場

試験会場は、本学（武蔵野キャンパス）のみです。試験会場へのアクセスは、29ページを参照してください。

入学検定料について

32,000円

過去問題について

令和5年度新設入試制度のため、過去問題は1年分のみになります。

大学入学共通テスト利用入試（前期・後期）

- ・特待生制度あり（17ページ参照）
- ・併願割引あり

大学入学共通テストの成績のみを利用します。（本学の独自試験は行いません。）

全ての学科と教科型で併願が可能です。（最大16併願）

試験科目一覧は[次ページ](#)を参照してください。

前期

出願期間	令和6年1月6日（土）～1月12日（金）※出願書類の郵送は締切日消印有効
試験日	大学入学共通テスト試験日（1月13日（土）・14日（日））
合格発表	令和6年2月12日（月・祝）

3教科型の経営学部（データサイエンス学科を除く）、経済学部は、受験科目のうち、1科目でも成績が特に優秀な者を合格とすることがあります。

後期

出願期間	令和6年2月6日（火）～2月15日（木）※出願書類の郵送は締切日消印有効
試験日	大学入学共通テスト試験日（1月13日（土）・14日（日））
合格発表	令和6年3月4日（月）

自己採点の結果を基に、出願することが可能です。

経営学部データサイエンス学科

経営学部データサイエンス学科は、「3教科型A（数学Ⅰ・A必須）」、「3教科型B（英語必須）」の出願方法があり、得意な分野を使用して出願することが可能です。

なお、「3教科型A（数学Ⅰ・A必須）」、「3教科型B（英語必須）」の併願も可能です。

入学検定料

14,000円

※大学入学共通テスト利用入試内での入学検定料併願割引について

大学入学共通テスト利用入試（2教科型、3教科型、3教科型A、B）は、大学入学共通テストの受験のみで、複数学科の併願ができます（最大16併願）。

その際、入学検定料は併願割引で出願することができます。（同時出願のみ対象）

1受験14,000円＋併願数×10,000円

※大学入学共通テスト利用入試以外との併願受験については、入学検定料併願割引の対象にはなりません。

大学入学共通テスト利用入試（前期・後期）

・特待生制度あり（17ページ参照）
・併願割引あり

前期・後期併用の試験科目一覧表です。出願期間等の日程は前ページを参照してください。

- ・・・必須（試験科目または教科を指定）
- ・・・選択
- ×・・・合否判定の対象としない
- ・・・「地理歴史・公民」から1科目選択（複数科目を受験した場合は、高得点科目を使用する）

試験教科	国語		外国語				地理歴史				公民		数学				理科				判定方法・満点																
	試験科目	国語	英語※1		ドイツ語	フランス語	地理歴史・公民				①	②	①	②	①	②	①	②																			
			リーディング	リスニング			世界史A	世界史B	日本史A	日本史B									地理A	地理B		現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学
募集学科★	古文	漢文	近代以降の文章																																		
2教科型																																					
営 ホ	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	(1)～(3)のうち得点上位2科目で合否を判定する
配点	(1)100点			(2)100点		※2																														200点	
済	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	(1)～(3)のうち得点上位2科目で合否を判定する		
配点	(1)100点			(2)100点		※2																														200点	
法 「地歴公民」 いずれか必須	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	(3)を必須とし、(1)(2)のうちの高得点科目1科目と併せて合否を判定する	
配点	(1)100点			(2)100点		※2																														300点	
国 多	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	(1)～(3)のうち得点上位2科目で合否を判定する		
配点	(1)100点			(2)100点		※3																														200点	
都 「英語」必須	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(2)を必須とし、(1)(3)のうちの高得点科目1科目と併せて合否を判定する（理科のうち基礎を付した科目は2科目の合計点を1科目とみなして使用する）		
配点	(1)100点			(2)100点		※2																														200点	
3教科型																																					
営 ホ	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	(1)～(3)の合計得点で合否を判定する	
配点	(1)200点			(2)200点		※2																														600点	
テA 「数Ⅰ・A」必須	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	(2)を必須とし、(1)(3)のうち得点上位2科目と併せて合否を判定する		
配点				(1)200点		※4										(2)200点																				600点	
テB 「英語」必須	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	(2)を必須とし、(1)(3)のうち得点上位2科目と併せて合否を判定する		
配点	(1)200点			(2)200点		※4										(3)200点																				600点	
済	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	(1)～(3)の合計得点で合否を判定する		
配点	(1)200点			(2)200点		※2																														600点	
法	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	(1)～(3)の合計得点で合否を判定する		
配点	(1)200点			(2)200点		※2																														600点	
国 多	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	(1)～(3)の合計得点で合否を判定する		
配点	(1)200点			(2)200点		※3																														600点	
都 「英語」必須	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(2)を必須とし、(1)(3)の中から高得点科目2科目を併せて合否を判定する（理科のうち基礎を付した科目は2科目の合計点を1科目とみなして使用する）		
配点	(1)200点			(2)200点		※2																														600点	

★募集学科の詳細は、1ページの「募集学科早見表」を参照してください。
 ※1：「英語」は、【リーディング】と【リスニング】を併せて1科目として扱う。
 ※2：「英語」の配点は2教科型は、【リーディング】75点、【リスニング】25点。3教科型は、【リーディング】150点、【リスニング】50点として扱う。
 ※3：「英語」の配点は2教科型は、【リーディング】70点、【リスニング】30点。3教科型は、【リーディング】140点、【リスニング】60点として扱う。
 ※4：「英語」の配点は【リーディング】【リスニング】各100点として扱う。
 ※5：各教科で複数科目を受験した場合は、高得点科目1科目を使用する。なお判定科目としては1科目のみとする。
 ※6：各教科で複数科目を受験した場合は、高得点科目1科目を使用する。

募集人員

志願者数などの状況により、合格者が募集人員に満たないことがあります。

学部学科	一般入試 (学科別)※	全学統一入試			一般入試 (学科別：DS後期)	大学入学共通テスト 利用入試（前期）※	大学入学共通テスト 利用入試（後期）※
		前期	中期	後期			
経営学部 経営学科	120名	30名	15名	10名		50名	10名
経営学部 ホスピタリティ・マネジメント学科	50名	5名	3名	3名		14名	3名
経営学部 データサイエンス学科	35名	5名	若干名		7名	10名	5名
経済学部 経済学科	100名	25名	14名	10名		35名	10名
法学部 法律学科	120名	30名	15名	12名		60名	5名
国際関係学部 国際関係学科	55名	10名	5名	4名		20名	4名
国際関係学部 多文化コミュニケーション学科	55名	10名	5名	4名		20名	4名
都市創造学部 都市創造学科	45名	10名	10名	5名		20名	5名

※一般入試（学科別）と大学入学共通テスト利用入試の募集人員は、2教科型、3教科型の合計です。
合格者は、2教科型、3教科型の受験者数・得点を勘案して決定します。

出願資格

出願資格		出願書類
1	高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および令和6年3月までに卒業見込みの者	在学(出身)校の校長が令和5年12月1日以降に発行した「調査書」 なお、保存期間終了等の理由で調査書が発行されない場合は「卒業証明書」
2	通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和6年3月までに修了見込みの者	
	学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および令和6年3月までにこれに該当する見込みの者 以下①～⑥参照	以下①～⑥参照 各証明書等は令和5年12月1日以降に発行されたものを提出してください
①	外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和6年3月までに修了見込みの者またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者	「卒業(見込)証明書」および「成績証明書」 ※「成績証明書」は各学年度別の成績が記載されているものを提出すること ※日本の高等学校等に在籍した期間がある場合は、在籍期間の「成績証明書」「調査書」等も併せて提出すること
②	文部科学大臣が認定した在外教育施設の課程を修了した者、および令和6年3月までに修了見込みの者	在学(出身)校の校長が発行した「調査書」
③	文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者、および令和6年3月までに修了見込みの者	「修了(見込)証明書」および「成績証明書」
④	文部科学大臣が指定した者	本学にお問い合わせください
⑤	高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定試験に合格した者を含む）、および令和6年3月31日までに合格見込みの者	合格(見込)成績証明書
⑥	本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月31日までに18歳に達する者	本学にお問い合わせください

※上記3-⑥に該当する出願を希望する場合は、必ず下記の要領で事前に申請すること

- 【提出期間】 (1)大学入学共通テスト利用入試 受験希望者
(郵送のみ) 令和5年9月1日(金)～8日(金)締切日消印有効
(2)一般入試(学科別)・全学統一入試：前期・中期・後期 受験希望者
令和5年11月10日(金)～17日(金)締切日消印有効
- 【出願書類】 1. 本学所定の出願資格審査申請書(申請書は[こちら](#)からダウンロードできます。)
2. 最終学校等の成績証明書または修得(履修中を含む)科目証明書
3. 最終学校等の卒業(見込み)証明書
4. 最終学校等の教育課程表、学則
5. その他本学が必要と認めたもの
- 【出願資格審査の結果通知】 本人宛に、郵送で通知する

出願書類一覧

	出願書類	一般入試 (学科別)	全学統一入試			一般入試 (学科別：DS 後期)	大学入学共通テスト 利用入試（前期・後期）
			前期	中期	後期		
1	ネット出願確認票	○	○	○	○	○	○
2	調査書等（15ページ参照）	○	○	○	○	○	○
3	共通テスト成績請求票 私立大学・公私立短期大学用	—	—	—	—	—	○
4	英語外部試験の証明書	—	—	—	※	※	—
5	出願用封筒	○	○	○	○	○	○

○：志願者全員提出が必要

※：利用希望者は出願時に提出してください。取り扱いの詳細は、下の表および11・12ページを参照してください。

出願書類の諸注意

- 出願資格を証明する書類は、令和5年12月1日以降に発行のものを提出してください。
- 出願資格を証明する書類は、必ず厳封されたものを提出してください。
- 出願資格を証明する書類は、一般選抜への初回出願時に1通提出してください。2回目以降の出願からは調査書等の提出は不要です。（9月～11月に本学の他の入試形態への出願時に提出している場合も、一般選抜初回出願時には、再度、提出が必要です）
- 卒業（修了）見込みまたは高等学校卒業程度認定試験合格見込みで受験し、令和6年3月までに卒業（修了）または合格しないもの、もしくは出願書類に虚偽の記載があった者は合格を取り消します。
- 改姓等の理由により、調査書記載の氏名とネット出願確認票の表記が異なる場合は、変更内容が確認できる公的書類を添付してください。

1	ネット出願確認票	ネット出願登録後、必ず印刷してください。 ▶出願後の入試形態、学部・学科、試験日、試験場の変更は認めません。 ▶2回目以降の出願の際も、ネット出願確認票は必ず提出してください。
2	調査書等 (出願資格を証明する書類)	15ページの条件を満たす調査書（出願資格を証明する書類）を1通提出してください。 ▶必ず厳封されたものを提出してください。（開封されたものは無効です） ▶異なる入試形態や複数の日程・学部等を併願する場合も、調査書の提出は1通で構いません。
3	共通テスト成績請求票 私立大学・公私立短期大学用	大学入学共通テスト利用入試に出願する場合のみ提出が必要です。 ネット出願確認票の所定欄に貼付してください。 ▶2回目以降の出願の場合も、必ず所定欄に添付して提出してください。
4	英語外部試験の証明書 ※詳細は下表を参照	全学統一入試：後期、一般入試（学科別：DS 後期）で英語外部試験を利用する場合のみ提出が必要です。 ▶英語外部試験のスコアについては、公的な証明書（オフィシャルスコア）原本を提出してください。ただし、高等学校在学中の場合は、そのコピーでも可とします（コピーの場合は原本と相違ないことを確認した高等学校長の押印（公印）を要する）。スコアに有効期限がある試験については、出願期間開始日に有効なスコアのみを対象とします。
5	出願用封筒	ネット出願確認票と一緒に出力される「宛名ラベル」を市販の角2封筒に貼付し、郵便局の窓口から必ず簡易書留速達で郵送してください。 ▶郵便局から発行される受領証は、受験票が出力できるようになるまで大切に保管してください。

	利用可能な試験タイプ	利用可能な試験レベル	スコアレベル	提出する書類
実用英語技能検定	検定版	2級以上 級の可否は問いません	CSE (CSE2.0) 1950点以上	【合格証明書】 【英検 CSE スコア証明書】 【個人成績表】のいずれか
	S-CBT			
	CBT			
GTEC	検定版	Advanced	960点以上	【official score CERTIFICATE】
	CBT タイプ	—		
ケンブリッジ英語検定	—	PET 以上	140点以上	【結果ステートメント】【認定書】のいずれか
TEAP（ペーパー版）	—	—	225点以上	【OFFICIAL SCORE REPORT】（成績表）
TEAP CBT	—	—	420点以上	【OFFICIAL SCORE REPORT】（成績表）

英語外部試験のスコアについては、4技能を測ったスコアが1枚に記されている公的な証明書（オフィシャルスコア）原本を提出してください。ただし、高等学校在学中の場合は、そのコピーでも可とします（コピーの場合は原本と相違ないことを確認した高等学校長の押印（公印）を要する。）スコアに有効期限がある試験については、出願期間開始日に有効なスコアのみを対象とします。

特待生制度

入試形態	選抜方法・人数・特典
<ul style="list-style-type: none"> 一般入試(学科別) 大学入学共通テスト利用入試（前期・後期） 全学統一入試（前期・中期・後期） 一般入試(学科別：DS後期) 	<ol style="list-style-type: none"> 選抜方法および人数： 合格者のうち成績上位者(経営学部52名以内、経済学部23名以内、法学部30名以内、国際関係学部24名以内、都市創造学部13名以内)で、所定の入学手続き期間内に入学手続きを完了した者は特待生として認定する。 特典： (1)入学金および当該年度の授業料を免除する。 (2)2年次以降も前年度の学業成績が当該学部の上位5%以内であるときは、継続して特待生として認定し、授業料を免除する。

補欠合格

本学では一般入試（学科別）、大学入学共通テスト利用入試、全学統一入試の合格者の手続き状況により、補欠合格を出すことがあります。対象者には「補欠合格候補者」として、合格発表時に通知します。

補欠合格候補者となり、本学への入学意思がある場合は合格確認画面から「補欠入学申請」を申請期間内に必ず行ってください。申請した方のみ補欠合格の対象者となります。

ただし「補欠入学申請」を行ったとしても、補欠合格を約束するものではありません。

なお、入学手続きは全て一括手続き方式となります。

補欠合格スケジュール

		申請期間	合格発表日	入学手続き期間（一括）
一般入試（学科別）・全学統一（前期）・ 共通テスト利用（前期）	1回目	令和6年 2月12日(月・祝) ～ 2月14日(水)	2月20日(火)	2月20日(火)～2月26日(月)
	2回目		3月12日(火)	3月12日(火)～3月15日(金)
	3回目		3月19日(火)	3月19日(火)～3月22日(金)
	4回目		3月26日(火)	3月26日(火)～3月29日(金)
全学統一（中期）	1回目	令和6年 2月20日(火) ～ 2月22日(木)	3月4日(月)	3月4日(月)～3月8日(金)
	2回目		3月12日(火)	3月12日(火)～3月15日(金)
	3回目		3月19日(火)	3月19日(火)～3月22日(金)
	4回目		3月26日(火)	3月26日(火)～3月29日(金)
一般入試（DS：後期）・全学統一（後期）・ 共通テスト利用（後期）	1回目	令和6年 3月4日(月) ～ 3月6日(水)	3月12日(火)	3月12日(火)～3月15日(金)
	2回目		3月19日(火)	3月19日(火)～3月22日(金)
	3回目		3月26日(火)	3月26日(火)～3月29日(金)

追加合格について

合格者の入学手続き状況により欠員が生じた学科については、追加合格を出すことがあります。

正規合格、補欠合格で合格し、入学手続きを行わなかった場合は、追加合格の対象とはなりません。

追加合格発表日や入学手続き期間などについては〈あじばこ〉でお知らせします。

なお入学手続きは全て一括手続き方式となります。

出願・受験について

出願について

本学はネット出願を導入しています。詳しい出願方法は次ページの「[ネット出願申し込み手順](#)」で確認してください。

注意事項

- (1)出願期間は入試形態ごとに異なりますので、[7ページ](#)の入試日程一覧や各入試形態のページでしっかりと確認してください。
出願期間を過ぎた書類は受け付けできません。
- (2)出願はインターネットでの出願登録、入学検定料の納入および出願書類の郵送をもって完了となります。
- (3)入学検定料は出願登録完了後に通知される支払期限内に支払いを済ませてください。支払期限内に支払いがない場合は、登録した出願情報が無効となります。
- (4)入学検定料を納入しなかったり、出願手続きに不備がある場合には受験できなくなることがありますので注意してください。
- (5)出願が完了した後は入試形態、学部学科の変更は認めませんので、出願登録の際にしっかりと確認してください。
- (6)一旦受理した出願書類及び入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、次の①～③に該当する場合は入学検定料を返還します。
 - ① 入学検定料を納入したが出願書類を提出しなかった場合
 - ② 出願資格を満たさず、出願が受理されなかった場合
 - ③ 納入するべき入学検定料より過剰に納入した場合返還手続き方法や手続期限についての詳細は[コチラ](#)をご確認ください。
- (7)受験票は、オンラインで発行します。[23ページ](#)を参照してください。
- (8)出願後に転居などのために住所を変更した場合は、必ず入試部 アドミッションセンターに連絡したうえで、最寄りの郵便局に「転居届」を提出してください。
また、連絡先電話番号を変更した場合も、必ず入試部 アドミッションセンターに連絡してください。
- (9)受験の際、特別な配慮を必要とする場合は[22ページ](#)を参照してください。
- (10)インターネット環境がない志願者の方は、高等学校・図書館等のパソコンを使用してください。周辺にも環境がない方は入試部 アドミッションセンターへ問い合わせてください。

出願書類

- (1)調査書、高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書など、合格成績証明書などの出願資格を証明する書類は厳封されたものを提出してください。
- (2)(1)の書類について、一般選抜の初回出願時に1通提出してください。(令和5年12月1日以降に発行されたもの) 2回目以降の出願からは提出不要です。
- (3)出願登録が完了すると「ネット出願確認票」「ネット出願確認票(控)」「宛名ラベル」のダウンロードが可能となります。A4サイズの用紙に印刷してください。
- (4)印刷した「ネット出願確認票」はその他の出願書類とともに市販の角2封筒に入れ、「宛名ラベル」を封筒の表面に貼り付けて「簡易書留・速達郵便」で郵送してください。窓口受付は行いません。

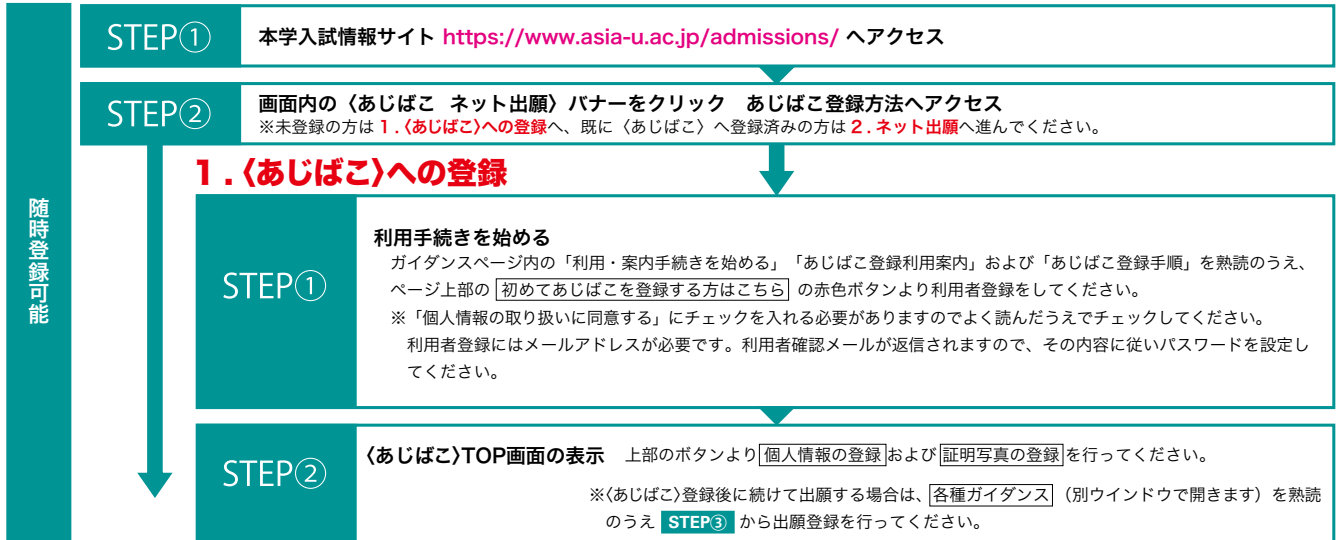
問い合わせ先 入試部 アドミッションセンター TEL 0422-36-3273

ネット出願申し込み手順

出願の流れ

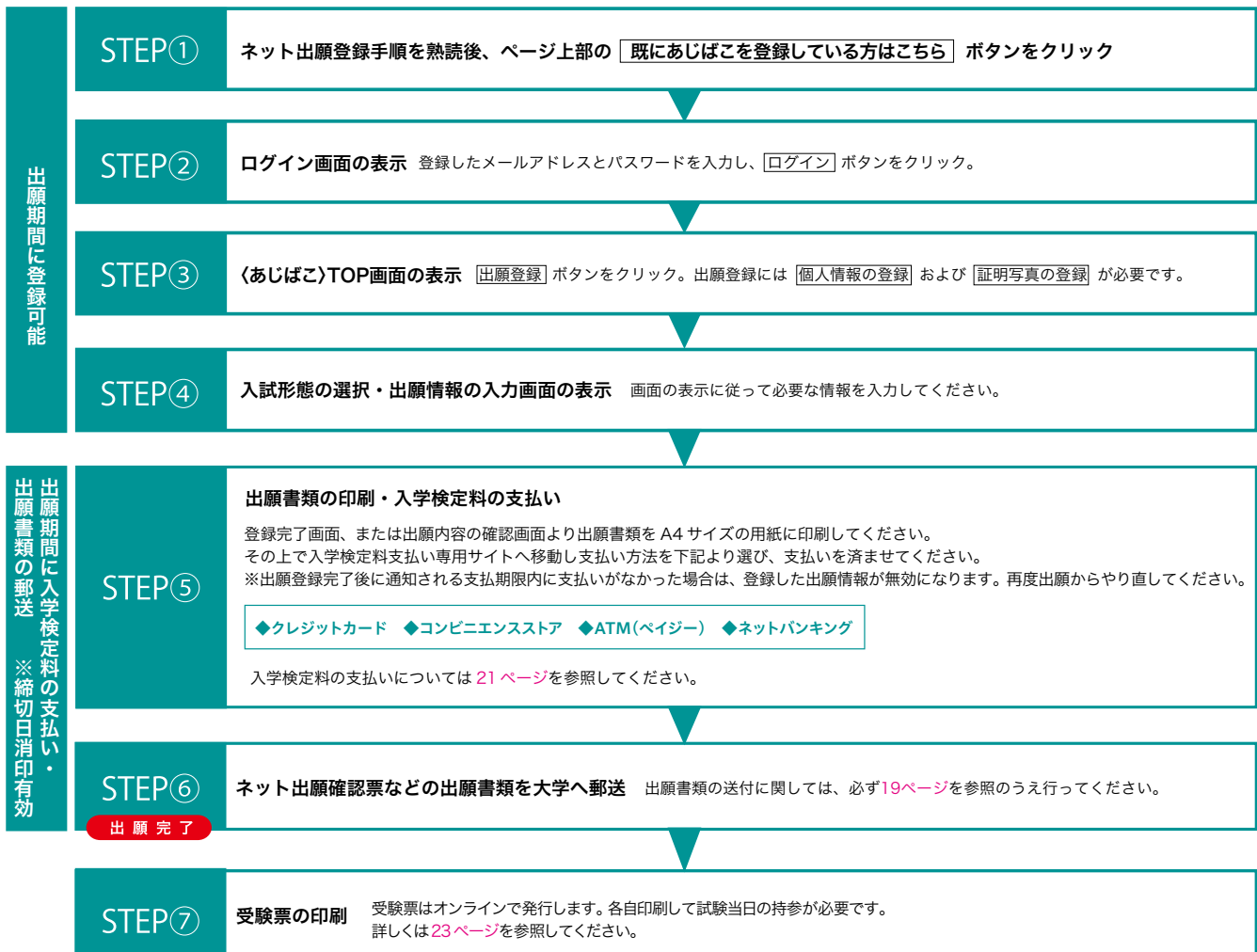
出願をするためには〈あじばこ〉への登録が必要となります。下記手順に従って手続きを進めてください。

はじめに



随時登録可能

2. ネット出願



出願期間に登録可能

出願書類の郵送
出願期間に入学検定料の支払い・
※締切日消印有効

入学検定料の支払い方法

詳しい支払い方法の確認や支払いは、ネット出願登録後の登録完了画面や、〈あじばこ〉TOP画面の 出願内容の確認、受験票の印刷 から行えます。

Step 1 入学検定料の支払い方法を選択します。

登録完了画面、または申込確認画面より決済代行業者の専用サイトへ移動し、支払い方法を選択します。



- クレジットカード
VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club
- ネットバンキング
主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上対応。
ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

Step 2 【お支払い情報】を確認します。

コンビニ・ATMでのお支払いに必要なお支払い情報を取得します。【お支払い情報】は、必ずメモを取るか印刷してください。

- コンビニ：コンビニ名を選択した後、【お支払い情報】取得ボタンを押してください。



- ATM（ペイジー）：画面表示に従い、【お支払い情報】取得ボタンを押してください。



Step 3 選択した支払い方法で入学検定料を支払います。

Step2で取得した【お支払い情報】を持参し、コンビニ（レジ、設置端末）・銀行ATMにて入学検定料を支払います。コンビニ・ATMでのお支払いの流れは以下のURLから参照してください。領収書は必ず受け取ってください。

コンビニでのお支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/



銀行ATM（ペイジー）でのお支払いの流れ

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/



サービス利用料について

入学検定料のほかに、サービス利用料が必要です。登録時に確認してください。複数回登録する場合、サービス利用料がそれぞれ必要となります。

受験の際特別な配慮を必要とする場合

下表に該当する志願者は、出願1か月前までに必ず入試部 アドミッションセンターへ連絡してください。

区分	特別措置の対象となる者
(1) 視覚障害	<ul style="list-style-type: none"> 点字による教育を受けている者 両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の者 視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の者 上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
(2) 聴覚障害	<ul style="list-style-type: none"> 両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 補聴器または人工内耳の装用が必要な者 上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者
(3) 肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> 体幹の機能障害により座位を保つことができない者または困難な者 両上肢の機能障害が著しい者 上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者
(4) 病弱	<ul style="list-style-type: none"> 慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度の者またはこれに準ずる者
(5) 発達障害	<ul style="list-style-type: none"> 学習障害、注意欠陥多動性障害、自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害等のため配慮を必要とする者
(6) その他	<ul style="list-style-type: none"> (1)～(5)の区分以外で配慮を必要とする者(車椅子等の使用が必要な者等)

入試部 アドミッションセンター TEL 0422-36-3273

受験票について

受験票はオンラインで発行します。大学から送付しません。下記を確認のうえ、受験票を取得してください。

受験票の発行と試験当日の持参について

受験票は大学での出願書類確認後、受験する入試形態ごとにそれぞれ1枚ずつ発行します。

〈あじばこ〉(<https://exam-entry.52school.com/asia-u/mp/session/create>) にログイン後、出願内容の確認、受験票の印刷を選択し、A4サイズの用紙に印刷のうえ、試験当日に持参してください。(カラー・白黒は問いません)

当日受験する入試形態を確認のうえ、該当の受験票を必ず持参してください。

※試験当日の3日前までに確認できない場合は、入試部 アドミッションセンター (TEL 0422-36-3273) に問い合わせてください。

※大学入学共通テスト当日は、大学入試センターが発行した受験票を必ず持参してください。

大学入学共通テスト利用入試では受験票は発行しません。出願書類確認後、受験番号を公開しますので、合格発表日までに確認してください。



あじばこはこちら

受験上の注意

- (1)試験当日の試験場の開門時刻は午前8時30分です。
- (2)試験開始の前に出欠確認を行いますので、集合時刻までに所定の席に着席してください。
- (3)試験当日は、出願時のネット出願確認票の写真と同様の容姿(髪型・眼鏡等)で受験してください。
- (4)一般入試(学科別)、全学統一入試:前期・中期・後期、一般入試(学科別:DS後期)の解答方法はマークシート方式です。試験当日は黒鉛筆(削ったもの数本)とプラスチック製の消しゴムを必ず持参のうえ、使用してください。
- (5)上履きは必要ありません。
- (6)辞書付時計、英文の印刷されている衣服や文房具類等は使用できません。
- (7)受験時の試験室は、試験当日に試験場で確認してください。
- (8)試験当日は学生食堂・売店等は営業していません。昼食等は必要に応じて各自持参してください。
- (9)昼食会場はありません。必要な方は自席でおとりください。
- (10)駐車場はありませんので、電車、バス等の公共交通機関を利用してください。
- (11)大学・駅周辺において、チラシ配布などの勧誘業者がいる場合がありますが、本学とは一切関係ありません。

試験時間中の注意事項(本学実施試験)

- (1)試験時間中は監督者の指示に従ってください。
- (2)試験時間中の途中退室は認めません。試験時間中の発病またはトイレ等やむを得ない場合には挙手をして監督者の指示に従ってください。なお、一時退室した場合でも試験時間の延長は認めません。
- (3)監督者の指示が聞き取れないことがありますので、「耳せん」は使用できません。
- (4)携帯電話等は、試験室に入る前に必ずアラーム設定を解除して電源を切って、かばん等に入れてください。携帯電話、時計等の機器が音(着信・アラーム・振動音など)を発した場合、持ち主の同意なく監督者が該当機器やそれが入っているかばん等を試験室の外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。また、これらの音は不正行為とみなされることがあります。
- (5)文字や地図がプリントされている衣服は着用しないでください。着用している場合は脱いでもらうことがあります。
- (6)試験時間中に日常生活騒音等(監督者の巡視による足音、監督業務に必要な打ち合わせなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など)が発生した場合でも救済措置は講じません。
- (7)試験時間中に机の上に置けるものは以下の通りです。これ以外のものは置くことができません。

受験票 黒鉛筆(HB) シャープペンシル(芯ケース除く) プラスチック消しゴム 鉛筆削り(電動・大型・ナイフ類除く)	時計※ 眼鏡 目薬 ハンカチ(無地) ハンドタオル(無地) ティッシュペーパー(袋から取り出したもの)
--	--

●座布団、ひざ掛けについては、監督者に申し出のうえ、許可を受けて使用することができます(監督者が確認の結果、使用できない場合があります)。なお、座布団、ひざ掛けは無地のものに限りです。

※時計は腕時計型端末等の通信機能があるもの、辞書や電卓等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。

不正行為について

受験に際して、以下に例示した行為をすると、不正行為となることがあります。不正行為となった場合には、当日の入学試験の全教科に加え、出願した本学の本年度入学試験全ての教科の得点を無効とし、それ以後の受験もできません（大学入学共通テスト利用入試についても全教科・科目の得点を無効とします。また、既に合格した本学の入学試験がある場合、合格を取り消します）。この場合も入学検定料の返還は行いません。

- (1)カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- (2)使用を認められていない用具を使用すること。
- (3)解答開始の指示の前に、問題冊子を開くなど問題を見るような行為や、解答を始めること。
- (4)解答終了の指示に従わず、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
- (5)試験時間中に、答えを教える等の他の受験者を利するような行為をすること。
- (6)試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末や携帯音楽プレーヤー、イヤホン等を身に付けていたり、かばん等にしまわないこと。
- (7)試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、時計、携帯音楽プレーヤー等の音（着信、アラーム、振動音等）を鳴動させるなど、試験の進行に影響を与えること。
- (8)試験時間中に、問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- (9)試験室において、監督者、係員等の指示に従わないこと。
- (10)試験室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (11)志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
- (12)試験終了後、解答用紙を提出しないこと。
- (13)その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

試験当日に交通機関の乱れが生じている場合について

試験当日、雪などの天候不良や事故、地震などの影響により、交通機関に乱れが生じている場合でも、まずは試験場に向かってください。試験場への主要交通機関の遅延などにより、多数の受験者が試験開始時刻に間に合わないと大学が判断した場合には、試験開始時刻を繰り下げることがあります。詳細については、対応が決定次第、〈あじばこ〉に随時掲載しますので、各自で確認してください。

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症への対応について

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等に感染する恐れがあるため、受験をご遠慮願います。当該理由により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の措置や入学検定料の返還は行いません。

合否結果の確認

各入試の合否結果は、〈あじばこ〉での確認となります。インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット等で確認できます。

〈あじばこ〉にログイン後、画面の指示に従い、必ず確認してください。

合格者には合格通知書を出願登録時の住所へ発表日に速達で発送しますが、合格発表日は必ずしも受験生の手元に合格通知書が到着する日ではありません。

なお、不合格通知書は送付しません。

利用上の注意

- 本システムの「誤操作」「見間違い」「見逃し」などを理由とした入学手続き期間終了後の入学手続きは認めません。
- 合格発表直後はアクセスが集中することが予想され、一時的に本システムにつながりにくくなる場合があります。
- 本学への合否結果等に関する問い合わせには応じられません。受験生以外の方が本システムを利用する場合は、必要事項をあらかじめ本人に確認のうえ利用してください。

本学ホームページ「受験生の方へ 入試案内」から
〈あじばこ〉へログインし、**合格発表**を選択
<https://exam-entry.52school.com/asia-u/mp/session/create>



合格発表	
一般入試(学科別)	2月12日(月・祝) 9:00 ~
全学統一入試：前期	
大学入学共通テスト利用入試(前期)	
全学統一入試：中期	2月20日(火) 9:00 ~
全学統一入試：後期	3月4日(月) 9:00 ~
一般入試(学科別：DS後期)	
大学入学共通テスト利用入試(後期)	

入学手続について

入学手続き

合格者は入学手続き期間内に〈あじばこ〉内の「入学の手引き」で手続き方法を確認のうえ、手続きを行ってください。

また、入学手続きの際使用する、学校納入金の振込用紙は送付いたしません。決められた期間内に〈あじばこ〉からダウンロード・印刷をし、銀行窓口等で入金を行ってください。

入学手続き期間は入試形態によって異なりますので、[7ページ](#)の入試日程一覧をご覧ください。

入学辞退

入学手続き後に入学を辞退する場合、入学辞退期間に辞退手続きをした方に対し、入学金を除いた学校納入金を返還します。

●入学辞退期間 令和6年3月15日(金)～3月31日(日)

初年度学校納入金【予定】

※金額は予定額であり、変更となる場合があります。

(単位：円)

種別	学部	経営学部	経済学部	法学部	国際関係学部	都市創造学部
入学金		230,000	230,000	230,000	230,000	230,000
授業料	春学期	380,000	380,000	380,000	400,000	400,000
	秋学期	380,000	380,000	380,000	400,000	400,000
施設設備料	春学期	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000
	秋学期	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000
学友会費	入会金	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	会費	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
学生健康保険	入会金	500	500	500	500	500
	組合費	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500
同窓会終身会費積立金		5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
後援会費		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
合計	春学期	771,000	771,000	771,000	791,000	791,000
	秋学期	510,000	510,000	510,000	530,000	530,000
	年額	1,281,000	1,281,000	1,281,000	1,321,000	1,321,000

●留学にかかる費用

亜細亜大学アメリカプログラム(AUAP)、亜細亜大学アジアスタディーズプログラム(AUASP)、亜細亜大学グローバルプログラム(AUGP)、亜細亜大学アジア夢カレッジキャリア開発中国プログラム(AUCP)に参加する学生は、学校納入金の他に、留学費用を出発前までに別途納入していただきます。

- ・AUAPは、本学独自の約5か月間のアメリカ留学プログラムです。
- ・AUASPは、選抜型の約5か月間のマレーシア留学プログラムです。
- ・AUGPは、春季・夏季の休暇を利用した単位認定型短期留学プログラムです。
- ・アジア夢カレッジプログラム受講生は、AUCPでの中国留学が必須となります。国際関係学部国際関係学科は在学中にAUAP、AUASP、AUGPのいずれかの留学プログラムに参加することが必須です。

- [AUAP] \$12,000 ~ \$15,000(目安) ※留学先によって異なります。
※上記の他に、往復渡航費用、ビザ取得費用、海外旅行傷害保険費用など国内経費(約50万円:目安)が別途かかります。
- [AUASP] 125万円 ~ 150万円(目安)
- [AUGP] 32万円 ~ 83万円(目安) ※留学先によって異なります。
- [AUCP] 59万円(令和元年度実績額。令和2年度~令和5年度は渡航しての留学を実施せず)
※為替レート変動の影響、また、現地経費および国内経費の高騰などにより相当額の値上げが見込まれます。

参加費用は、現地経費および国内経費の高騰などにより、変更が生じる場合がありますので、詳細については大学ホームページ(<https://www.asia-u.ac.jp/international>)にてご確認ください。

※AUAP、AUASP、AUCPに参加する学生で、所定の語学試験の成績が優秀な学生に対して、奨学金を支給する制度があります。

※AUAPに参加する学生で学業成績が優秀な学生に対して、奨学金を支給する制度があります。

※AUAPおよびAUASPは、東急カードによる最大36回までの分割払い(低金利)が可能です。(条件あり)

都市創造学部の留学について

都市創造学部は約5か月間の海外留学+海外就業体験が必須です。留学先は中国・韓国・インドネシア・タイ・ベトナム・アメリカです。(アメリカは一定の英語力が条件となります)

留学にあたっては、学校納入金の他に留学費用を出発前までに別途納入していただきます。留学費用は行き先によって異なりますが、アジア各国は、110 ~ 120万円程度です。アメリカはAUAPに準じて留学費用を決定し、別途海外インターシップの費用約40万円を予定しています。(為替や物価等により変動します)

都市創造学部の留学には、日本学生支援機構(JASSO)から留学支援の給付型奨学金が1年次に所定の成績を収めた一定数(年度によって変動)の学生に支給されます。

●オリコ提携教育ローン

本学は、株式会社オリエントコーポレーションと提携し、提携教育ローン「学費サポートプラン」を導入しております。

詳細は、オリコ学費サポートデスク(下記に記載)に直接問い合わせてください。

【融資額】	10万円以上500万円以下	【分割手数料率】	2.5%(固定) ※令和6年1月から3.0%に変更予定
【お問い合わせ先】	オリコ学費サポートデスク 0120-517-325 (平日 9:30 ~ 17:30)		

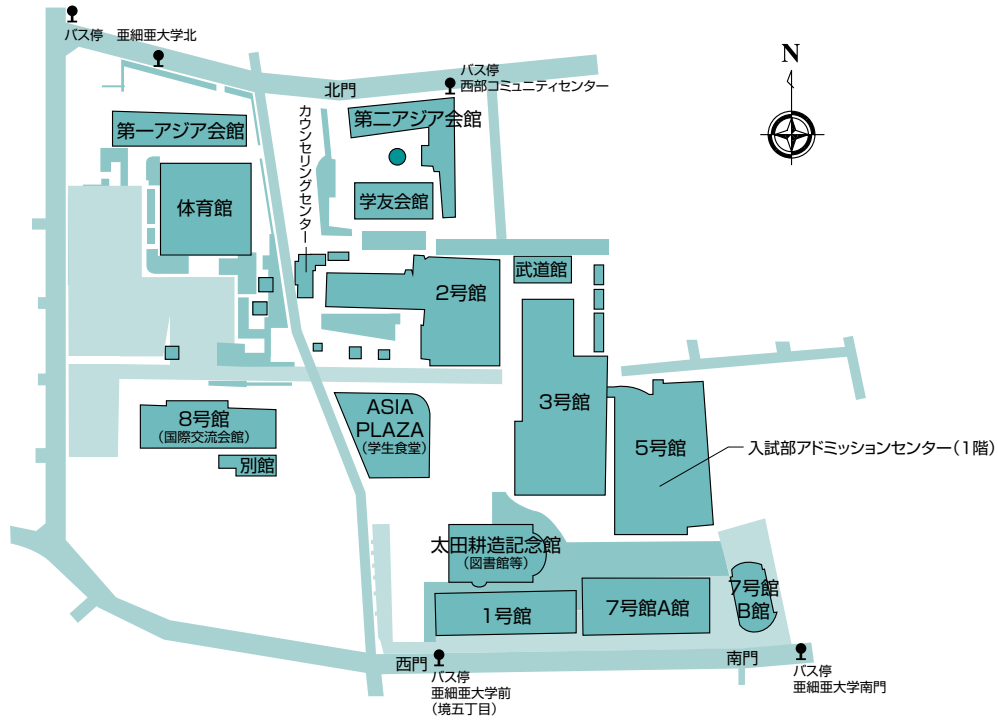
●国の教育ローン

日本政策金融公庫の「国の教育ローン」は、教育に必要な資金(入学金、授業料、教科書代、家賃、融資条件を満たす留学費用など)を融資する公的な制度です。詳細は教育ローンコールセンター(下記に記載)に直接問い合わせてください。

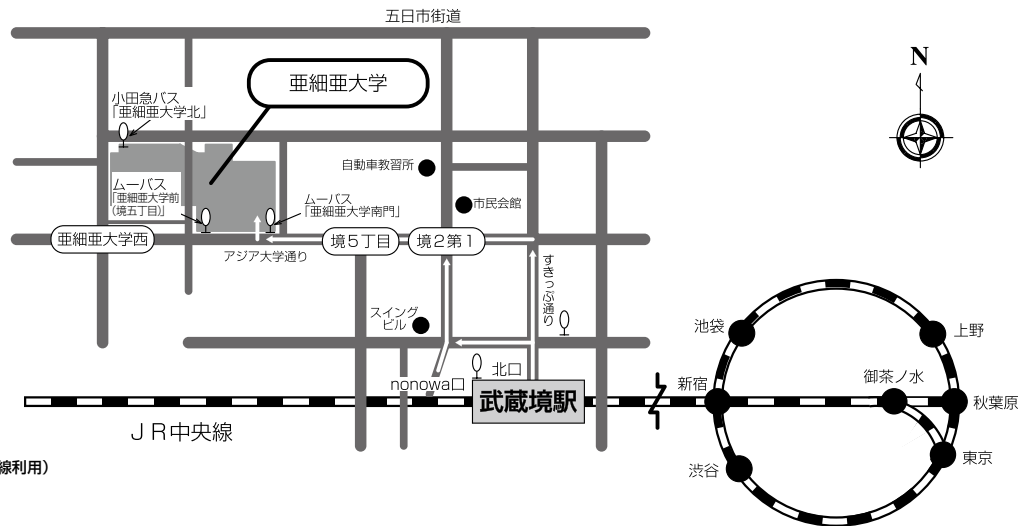
【融資額】	学生・生徒1人あたり350万円以内	【利率】	年1.95%(令和5年5月30日現在)
【お問い合わせ先】	日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター 0570-008656(ナビダイヤル) 03-5321-8656 https://www.jfc.go.jp/ 平日 9:00 ~ 19:00		

試験会場・アクセス

本学(武蔵野キャンパス)案内図



アクセス



交通案内

武蔵境駅まで

- 東京駅から約32分(JR中央線利用)
- 新宿駅から約19分(JR中央線利用)
- 大宮駅から約45分(JR埼京線・JR中央線利用)
- 千葉駅から約67分(JR総武線・JR中央線利用)
- 羽田空港から約64分(東京モノレール・JR山手線・JR中央線利用)
- 西武新宿線「田無駅」から約15分
(西武バス「武蔵境駅」行利用「武蔵境駅」(終点)下車)

※乗り換え時間は含まれていません。

武蔵境駅からキャンパスまで

- 北口またはnonowa口から徒歩12分
- 北口駅前よりコミュニティバス(ムーバス)で「亜細亜大学前(境五丁目)」または「亜細亜大学南門」下車、徒歩0分
- 北口駅前より小田急バス「団地上水端」行で「亜細亜大学北」下車、徒歩1分

※駐車場がありませんので、電車、バス等の公共交通機関を利用してください。

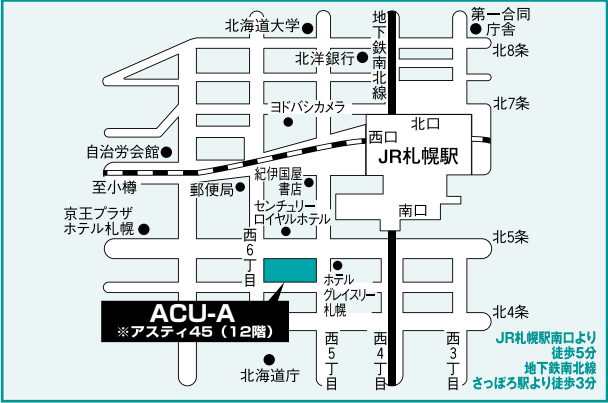
全学統一入試：前期 試験会場案内

※試験に関する問い合わせは、入試部 アドミッションセンターへお願いします。 TEL 0422-36-3273

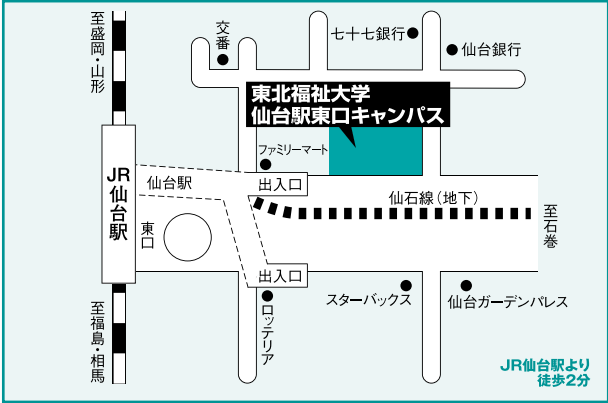
東京会場 亜細亜大学 武蔵野市境5-8

▶地図は29ページを参照してください。

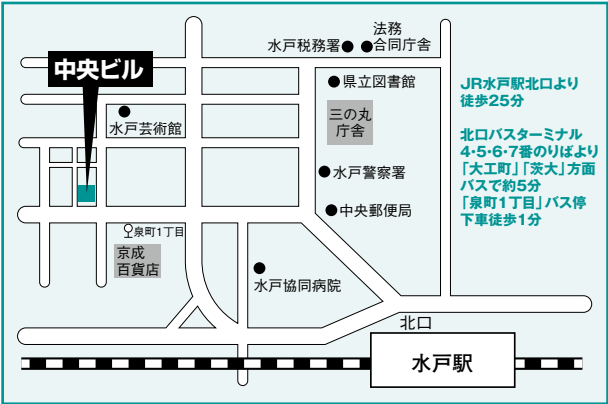
札幌会場 ACU-A 札幌市中央区北4西5 アスティ45



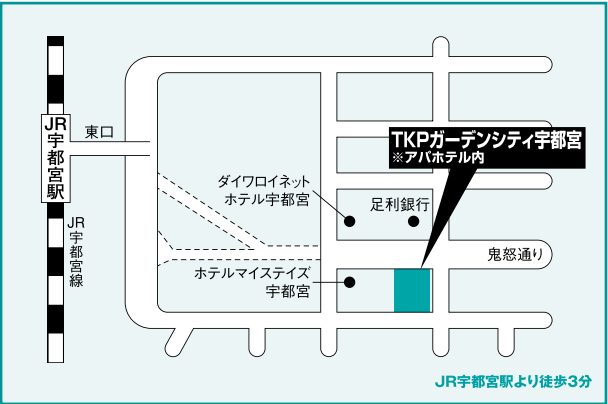
仙台会場 東北福祉大学仙台東口キャンパス 仙台市宮城野区榴岡2-5-26



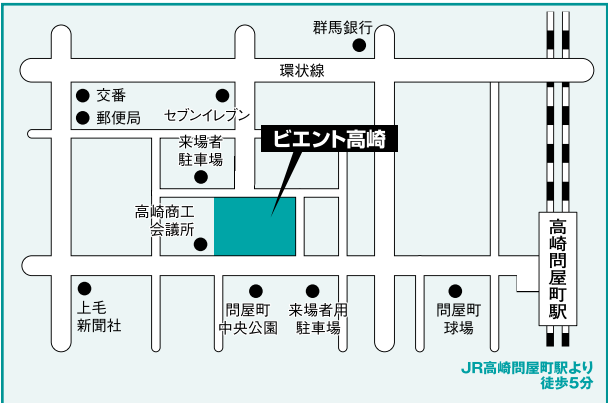
水戸会場 中央ビル 茨城県水戸市泉町2-3-2



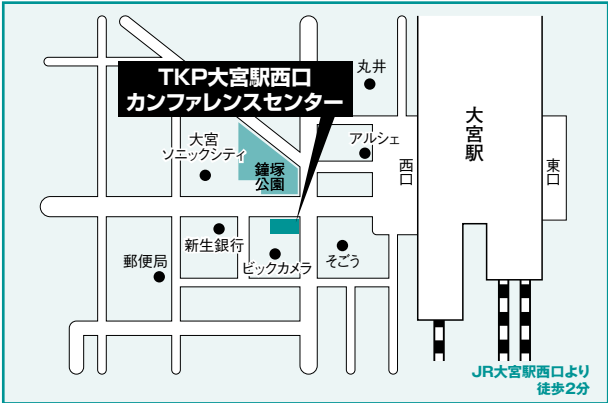
宇都宮会場 TKPガーデンシティ宇都宮 宇都宮市東宿郷2-4-4



高崎会場 ビエント高崎 高崎市問屋町2-7



さいたま会場 TKP大宮駅西口カンファレンスセンター さいたま市大宮区桜木町1-8-1



全学統一入試：前期 試験会場案内

千葉会場 **千葉商工会議所**
千葉市中央区中央2-5-1

JR千葉駅より徒歩10分
京成千葉中央駅より徒歩8分
千葉都市モノレール霞川公園駅より徒歩3分

横浜会場 **AP横浜駅西口**
横浜市西区北幸2-6-1 横浜APビル

JR横浜駅西口より徒歩6分
横浜市営地下鉄横浜駅より徒歩3分

新潟会場 **朱鷺メッセ**
新潟市中央区万代島6-1

JR新潟駅よりバス15分
新潟駅万代口バスターミナル3番線・新潟交通佐渡汽船線「朱鷺メッセ」停留所下車

富山会場 **ボルファートとやま**
富山市奥田新町8-1

JR富山駅北口より徒歩5分

長野会場 **JA長野県ビル**
長野市大字南長野北石堂町1177番地3

JR長野駅より徒歩10分

静岡会場 **静岡学園 早慶セミナー**
静岡市駿河区八幡1丁目1番1号

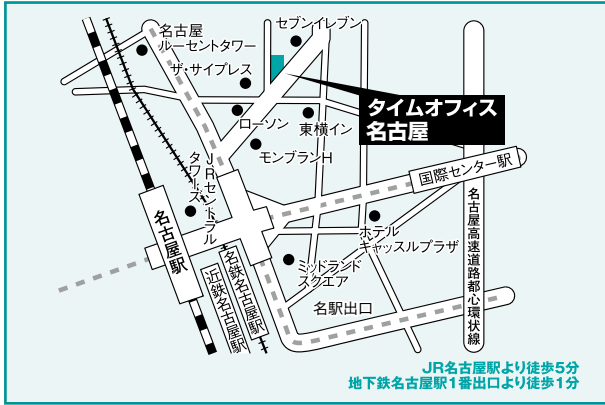
JR静岡駅静岡南口より徒歩5分
静岡鉄道清水線
日吉町駅より徒歩7分

全学統一入試：前期 試験会場案内

名古屋会場

タイムオフィス名古屋

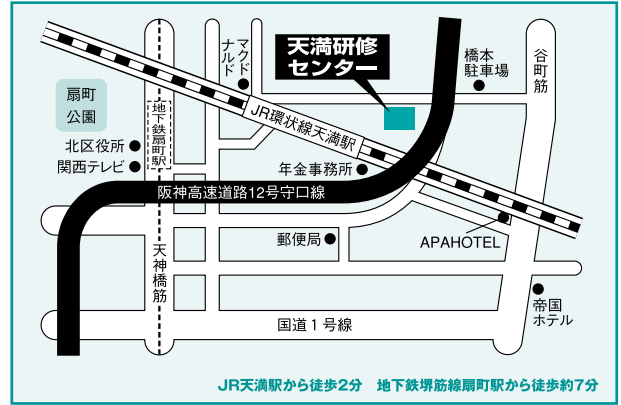
名古屋市中村区名駅2-41-10



大阪会場

天満研修センター

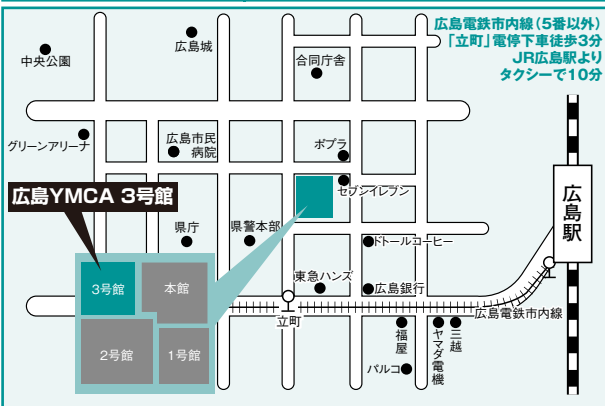
大阪市北区錦町2-21



広島会場

広島YMCA国際文化センター(3号館)

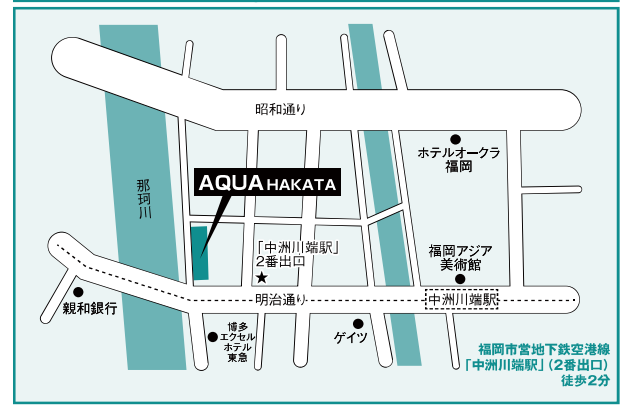
広島県広島市中区八丁堀7-11



福岡会場

アクア博多(AQUA HAKATA)

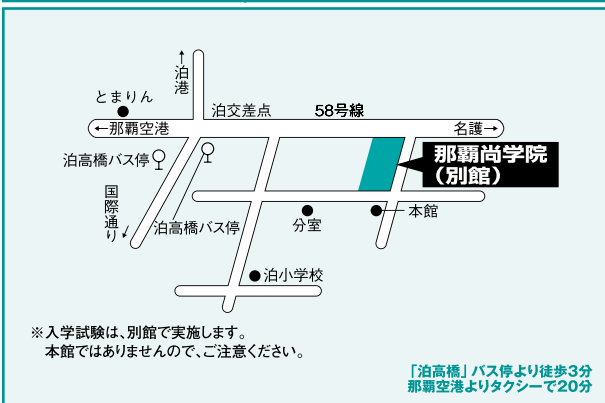
福岡市博多区中洲5-3-8



那覇会場

那覇尚学院別館

那覇市泊2-17-4



全学統一入試：中期 試験会場案内

※試験に関する問い合わせは、入試部 アドミッションセンターへお願いします。 TEL 0422-36-3273

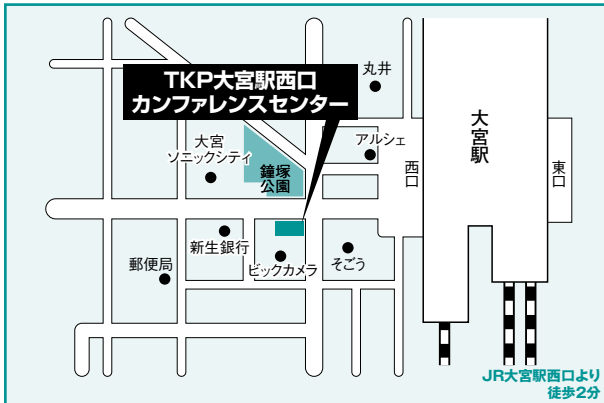
東京会場

亜細亜大学
武蔵野市境5-8

▶地図は29ページを参照してください。

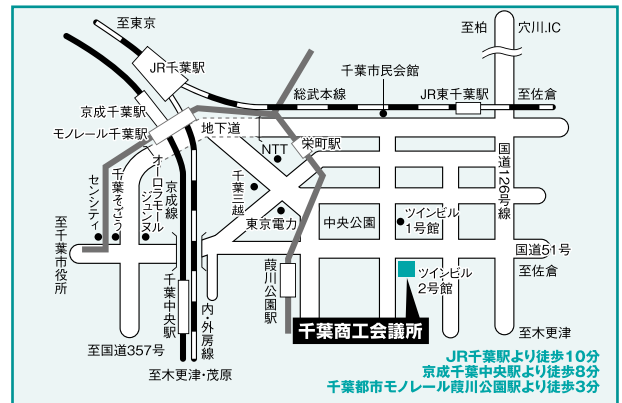
さいたま会場

TKP大宮駅西口カンファレンスセンター
さいたま市大宮区桜木町1-8-1



千葉会場

千葉商工会議所
千葉市中央区中央2-5-1



横浜会場

AP横浜駅西口

横浜市西区北幸2-6-1 横浜APビル



Q&A

	Q	A
出願登録	自宅にパソコンやスマートフォン等インターネット環境がない場合は、どうすればいいですか？	自宅以外（学校・図書館等）のパソコンを使用して出願登録してください。
	プリンターは必要ですか？	出願登録完了後に郵送が必要となる「ネット出願確認票」や郵送用宛名ラベル、試験当日に持参いただく「受験票」などを印刷するために必要です。 プリンターがない場合は、自宅以外(学校・図書館・最寄りのコンビニエンスストア等)の使用環境を確認してください。
	いつから出願登録ができますか？	各入試形態で設定されている出願期間内に出願登録ができるようになります。(出願開始日の午前9時から) 出願登録には、事前に〈あじばこ〉へ個人情報の登録と、顔写真データのアップロードが必要です。
	本人以外の者が出願登録することはできますか？	本人以外の方が出願登録をすることは可能ですが、必ず本人の個人情報が登録されている〈あじばこ〉から出願してください。 また、出願内容は必ず本人と確認してください。出願登録完了後の変更は認めません。
	〈あじばこ〉での出願登録のみで出願は完了しますか？	〈あじばこ〉での出願登録のみでは出願は完了しません。 出願登録後、入学検定料の支払いと出願書類の郵送をもって出願手続きは完了します。
	出願登録後、入学検定料の支払いと出願書類の郵送はどちらを先に行ってもいいですか？	構いません。出願期間内に全ての手続を完了できるよう、時間に余裕をもって行ってください。
	出願登録後に出願内容（入試形態・出願学部）に誤りがあることに気が付きました。どのようにすればいいですか？	①出願期間内、入学検定料支払い前、出願書類発送前の場合 改めて出願登録を行うことにより、誤った出願内容は無効となり、出願することができます。 正しい出願内容で出願した整理番号の「ネット出願確認票」を出願書類として郵送してください。 入学検定料のお支払いも同様です。 ②出願期間内、入学検定料支払い前、出願書類発送後の場合 改めて出願登録を行い、正しい出願内容の「ネット出願確認票」を再度郵送してください。 入学検定料のお支払いについては、必ず正しい出願内容の整理番号から入金手続きをしてください。 そのうえで、入試部 アドミッションセンターへ連絡してください。 ③出願期間内、入学検定料支払い済み、出願書類発送前もしくは発送後の場合 至急、入試部 アドミッションセンターへ連絡してください。 ④出願期間終了後 変更は一切認めません。
	出願登録後に出願内容（個人情報・顔写真データ）に誤りがあることに気が付きました。どのようにすればいいですか？	①出願期間内、入学検定料支払い前、出願書類発送前の場合 〈あじばこ〉の個人情報もしくは顔写真データを修正し、改めて出願登録してください。 正しい出願内容で出願した整理番号の「ネット出願確認票」を出願書類として郵送してください。 入学検定料の入金も同様です。 ②出願期間内、入学検定料支払い前、出願書類発送後 ①の手続きの後、入試部 アドミッションセンターへ連絡してください。 ③出願期間内、支払い済み、出願書類発送前もしくは発送後の場合と、出願期間終了後 至急、入試部 アドミッションセンターへ連絡ください。
	出願登録ができていないか確認はできますか？	〈あじばこ〉の 「出願内容の確認・受験票の印刷」 メニューより、確認してください。
	選択科目によって有利・不利はありますか？	一般入試(学科別)【3教科型】では科目間の有利・不利をなくするために「3教科全て」で中央値補正法による得点調整を行います。 詳しくは 8ページ を確認ください。(※データサイエンス学科を除く)
選択科目は事前に登録しますか？	一般入試(学科別)【3教科型】の選択科目は、事前の登録は不要です。試験当日にマークシートの選択科目欄をマークすることで、受験科目を決定します。試験終了後の選択科目の変更は一切受け付けませんので、注意してください。	
出願書類	複数の入試形態・学部学科に出願する場合、調査書はその都度郵送する必要がありますか？	一般選抜の初回出願時に1通提出してください。(令和5年12月1日以降に発行されたもの) 2回目以降の出願からは調査書の提出は不要です。
	出力用紙のサイズ指定はありますか？	出願書類は全て A4 サイズの用紙に印刷をしてください。
	出願書類は、白黒印刷でもいいですか？	構いません。
	出願書類を送った後、到着した確認の連絡はありますか？	大学から出願書類到着の連絡はしません。〈あじばこ〉の 「出願内容の確認・受験票の印刷」 メニューから確認できます。また、簡易書留の問合せ番号で、郵便局のホームページから追跡サービスを利用して確認することもできますので、あわせて利用してください。
出願書類を大学の窓口に直接持参してもいいですか？	窓口での出願は受け付けておりません。 出願期間内に必ず簡易書留速達で郵送してください。(締切日消印有効)	
受験票	受験票は、郵送で送られてきますか？	受験票は、本学から郵送はしません。 〈あじばこ〉の 「出願内容の確認・受験票の印刷」 メニューから印刷できます。A4 サイズの用紙に印刷して、試験当日に必ず持参してください。
	受験票は、いつから印刷できますか？	本学での、出願書類および入学検定料の確認完了後に印刷できるようになります。 ※試験当日の3日前までに確認できない場合は入試部 アドミッションセンターへ問い合わせください。
	受験票は、白黒印刷でもいいですか？	構いません。
試験当日	試験当日、上履きの持参は必要ですか？	上履きは必要ありません。
	私服での受験は可能ですか？	可能です。ただし、英文字や地図等がプリントされている衣服等は着用しないでください。
	電車が遅れてしまった場合はどうすればよいですか？	まずは試験場に向かってください。試験開始時間を繰り下げるなどの対応が決まり次第、〈あじばこ〉に随時掲載しますので、必ず確認してください。
	付添者の控え室はありますか？	付添者の控え室はありません。受験者の付き添いが必要な場合は、事前に入試部 アドミッションセンターへ連絡してください。
試験当日は昼食場所はありますか？	原則、昼食会場はありません。必要な方は自席でおとりください。	

問い合わせ先 入試部 アドミッションセンター TEL 0422-36-3273